

4. 剰余金処分計算書

(単位：円)

科 目	27年度	28年度
1 当期末処分剰余金	939,823,580	785,480,544
2 剰余金処分額	769,018,404	630,677,173
(1) 利益準備金	160,000,000	120,000,000
(2) 任意積立金	550,000,000	450,000,000
経営安定化積立金	550,000,000	350,000,000
農業振興積立金	—	100,000,000
(3) 出資配当金	59,018,404	60,677,173
3 次期繰越剰余金	170,805,176	154,803,371

(注) 1. 普通出資に対する配当の割合は、次のとおりです。

平成27年度 1%

平成28年度 1%

2. 任意積立金における目的積立金の種類および積立目的、積立目標額、取崩基準等は、次のとおりです。

名称	積立目的	積立目標額	取崩基準
経営安定化積立金	将来の損失発生に備えた積立てを行い、組合経営の安定及び健全性の確保を図る。	20億円	有価証券の運用損失、不良債権処理費用、固定資産の減損処理による損失、税効果会計にもとづく繰延税金資産の取り崩しによる損失、その他不測の損失等が多額に発生した場合、その相当額を取り崩す。
農業振興積立金 (新設)	地域農業の振興や組合員の農業経営への支援、営農事業の継続的安定を図る。	10億円	地域農業の振興、組合員の農業経営支援、営農事業を安定的に継続するために支出の必要が生じた場合、その相当額を取り崩す。

3. 次期繰越剰余金には、営農指導、生活文化改善の事業の費用に充てるための繰越額50,000,000円が含まれています。

平成27年度 50,000,000円 平成28年度 50,000,000円